



中田 繁男

天気予報は寒波が近畿一体に広がり、雪模様が予想されていましたが、早朝から冬型の快晴でホッとしました。身近なポンポン山には登ったことがなく一度は行きたいと思っていましたから、早々一番に申し込みました。京都駅で待ち合わせてJR高槻駅に到着、バスで出灰（いづりは）停留所までむかいました。途中は市街地から山中に向かいじわじわと寒さが（-4℃）の表示が見えてきました。

「いづりは、いづりは」どちらが正しいのか分かりませんが到着です。準備体操の後出発して、舗装道路沿いを歩くと登山口の表示が見えました。山頂まで一本道。雑木の中を進んで行くと薄っすらと雪が見え始めた。樹林帯が消えた処にポンポン山頂に到着。山の由来を聞いていたので皆さん山頂で



踏みすれどポンポンと音はしません。展望は素晴らしく北東の京都市街地、南に淀川が冬の澄んだ大気の中良く見えて暫しの休憩です。次に釈迦岳に向かい東海自然歩道を東に行くと高圧線の鉄塔が見えてきました。丁度鉄塔の下に日当たりが良い広場があります。CL徳田さんがここで休憩しましょう。お昼にはまだ早い時間帯ですがいきなりCLから「寸劇」をします。???急に足首を押えて「いたたた!!」だれか三角巾もっていませんか!なんと救急治療の練習です。事前の聞いてましたが驚きました。その後ツェルトに包まったり普段使わない物をためして楽しみ

ました。(不謹慎)その後昼食を終えて歩きだして1班が先に行き出して釈迦岳を通り越してます。柳谷観音までアスハルト道をだらだら一気に下る。単調な行程に足が痛い。アップダウンのある竹林はハイキングコースで天王山まで続き酒解神社から宝積寺に着いた。途中で頂いたおはぎは大林さんの手作りに感謝です。きなこも食べたいとわがまま言って困らせました。ごめんなさい!!(笑・笑)JR大山崎駅が下山した所で皆さん無事乗車出来た。近場でポピュラーなポンポン山はオールシーズン登れますので夏山もいかな・・・CL, SLの皆さんお世話になりました。

